

審査委員会選定経過

第1回杉並公会堂PFI事業審査委員会（総合評価一般競争入札方式での実施を決定、実施方針等の検討）	平成13年12月14日(金)
実施方針の公表	平成13年12月21日(金)
実施方針に関する意見の受付（128件）	平成13年12月21日(金)～ 平成14年1月31日(木)
特定事業の選定・公表	平成14年2月22日(金)
要求水準書（案）の公表	平成14年2月22日(金)
要求水準書（案）に関する意見の受付（106件）	平成14年3月6日(金)～ 平成14年3月15日(金)
第2回杉並公会堂PFI事業審査委員会（落札者決定基準の検討、入札説明書等の検討）	平成14年4月5日(金)
入札公告／入札説明書等の交付	平成14年4月23日(火)
入札説明書等に関する第1回質問受付（348件）	平成14年5月13日(月)～15日(水)
入札説明書等に関する第1回質問に対する回答	平成14年6月7日(金)
参加表明書、参加資格審査申請書類受付（3グループ）	平成14年6月14日(金)
参加資格審査結果の通知	平成14年6月21日(金)
入札説明書等に関する第2回質問受付（174件）	平成14年7月10日(水)～12日(金)
入札説明書等に関する第2回質問に対する回答	平成14年7月26日(金)
入札／入札書類受付（1グループ）	平成14年9月10日(火)
第3回杉並公会堂PFI事業審査委員会（提案書類審査）	平成14年10月1日(火)
第4回杉並公会堂PFI事業審査委員会（提案書類審査）	平成14年10月21日(月)
第5回杉並公会堂PFI事業審査委員会（提案書類審査）	平成14年10月30日(水)
優秀提案の選定	平成14年11月26日(火)

区民生活委員会・会議要点記録

2002.11.11

- [伊田] 1グループだけということで慎重に審査していると思う。せめて3～4社あればよかった。225項目での審査をしたというがどのような審査をしたのか。
- [課長] 設計から運営まで要求水準書で示した事項に対応する提案をチェックした。
- [伊田] 1社の応募であっても、区の審査基準で審査できるものなのか。また、審査講評が遅れているようだが、その理由は？
- [課長] 落札者決定基準に基づいて審査しているが、審査基準としては応募が複数であっても1社であっても、まず要求水準の最低条件としての基礎点を満たしているかどうか審査することとなっている。今回の提案は、この基礎審査を満たしており、70点の基礎点を付与できるものと判断した。10月30日でほぼ審査は終えて、審査講評を近日中に取りまとめる予定である。
- [伊田] 基礎審査をクリアしたということは、最終的にOKということか。
- [課長] 基礎審査はOKなので、審査委員会からの審査結果（講評）を受けて、落札者として決定するかどうかということまでできている。
- [伊田] 悔いの残らないような審査をしてもらいたい。
- [真々田] 1グループであるが一般競争入札は成立しているという。競争なしで1社で審査しているというのは理解できない。なお、加点審査については、どのような加点対象と思われる提案があったのか。
- [課長] 56項目について審査をした。加点の対象となった提案としては、周辺の町並み・景観と調和したデザイン、植栽計画等の環境への配慮、省エネに配慮した建築設備計画、利便性の高いホール施設計画等が対象となっている。
- [真々田] 1社で競争といっても競争のしようがない。これでも審査委員会は成立しているといえるのか。
- [課長] 一般競争入札においては、広く公告をして入札希望者を募集しており、通説も1社で入札は有効としている。東京都ユースプラザも1社の入札であり、審査委員会で審査を行った。
- [真々田] 公表していれば競争入札は1社でも成立しているということか。そのような安直なものではない。最初から随意契約しているようなものではないか。その点、私は納得できない。PFI事業とはそのようなものなのか。普通の一般競争入札であれば、これをやり直すのではないか。
- [課長] 一般競争入札においても、仮に1社であっても有効とされている。
- [富沢] 審査委員会の第1・2回の議事録をいただいた。名前もなく、簡略なものである。これで情報公開ができていえるのか。
- [課長] 議事録はコンサルに委託して作成している。要点筆記であるが、十分会議の内容は明らかになっている。
- [富沢] 議事録はコンサル任せなのか。区の責任はどうか。第1・2回の議事録を読んでも疑問点がある。第3～5回の議事録は、詳細についても公表するのか。また、公表の時期は、第1・2回についてテープは公表できるのか。
- [課長] テープがあれば公表したい。
- [部長] 審査委員会の審査の過程は非公開としていので、テープの公表については規定上の整合性を採

- る必要がある。なお、会議を非公開としたのは、適正な審議、公平な審議を妨げないような趣旨があるため、審査委員会での手続き等の必要性も考えられる。なお、すべて審査が終了した以降については、できる限りオープンにする方向で努力したい。
- [富沢] 区民への説明責任の観点から、議事録は名前入りで出されるよう要望する。
- [富沢] 225項目というように項目の数はたくさんあるが、30年間の経営基盤をどのように審査したのか。
- [課長] 30年間にわたるファイナンスとしての関心表明書が金融機関から出されており大丈夫と判断している。
- [富沢] 審査委員会に金融の専門家はいないのではないか。
- [課長] 2つの関心表明を金融機関からもらっている。
- [富沢] 東京都ユースプラザも1社入札であり、今後改善すべき点などがある、と担当者から聞いた。なお、区も都に問い合わせをしたようだが。
- [課長] 今後の事業者との交渉のあり方などについて話を聞いた。市場調査、スキーム等についてはさらに検討する必要があると考えている。
- [富沢] 公の施設としないため、住民の権利が保障されない仕組みとなっている。
- [課長] 要求水準書において、公の施設としての機能を担保するようにしている。また、今後、契約締結等の中においてもその機能については担保していく。
- [富沢] 30年間の事業というのは予測できない部分大きい。これを見直す場合の責任はだれが負うのか。
- [課長] 見直しが必要な場合は、区が責任を持って対処する。
- [富沢] 適正な競争の範囲をどのように考えているか。
- [部長] 指名競争入札の場合は6社等一定の業者を呼ぶこととしており、本来、競争入札についてはその程度の数があることが望ましいとえるが、1社だけの入札が有効かどうかとは問題が異なると考える。
- [富沢] 区は外部評価委員会を設置し、入札の整合性を担保しようとしている。入札実施要綱においても、指名競争入札の場合の諸条件を定めているが、1社だけというのは極めて特殊な状況ではないか。外部評価委員会に諮るべきではないか。
- [部長] 公会堂PFIは総合評価一般競争入札により行っており、落札者決定基準の作成、落札者の決定について2名以上の専門家に意見を聞くこととされ、これらの法の規定に則って手続きを進めてきた。外部評価委員会のチェックを受けるといふのであれば、喜んで受けたい。
- [富沢] 早急に入札監視委員会に諮って、学説等の整合性を吟味して慎重に対応してもらいたい。
- [堀部] 入札は成立していると思うが、競争入札は成立していないのでは？
- [課長] 事前に条件等を公告しており競争性は保たれている。
- [堀部] 競争は成立しているのか、ということだが。
- [部長] 競争性は確保されており、入札は成立している。
- [堀部] 入札は確かに成立している。しかし、競争した入札になっていないのではないかと。
- [部長] 競争と入札を分けて議論するのはどうか。
- [堀部] 1社入札を有効とする、地方自治会計辞典の筆者はどのような方なのか。
- [課長] いま手元に資料はないが、契約実務ハンドブックにおいても同様の解説がある。
- [堀部] 以前から入札監視委員会で審議すべき問題だといってきたが。
- [部長] 担当所管部に対しては、そのような要望があったことを伝えた。
- [堀部] 入札監視委員会では取り上げられたのか。
- [部長] 所管事項でないので把握していない。
- [助役] 入札監視委員会を開催する指示してみたい。

- [堀部] 審査委員会議事録のテープを持っていないのか。
- [課長] テープの存在を確認し区で管理したい。
- [堀部] NHKで「さよなら公会堂」というタイトルの番組が放映された。公会堂の閉鎖に関する議決はまだだ。手続き的に問題ではないか。
- [文化交流課長] 契約議決はまだであるが、あくまでも来年3月に閉鎖するという予定として公会堂の利用を考えている。
- [堀部] 予定価格の内訳についてまだ資料が出てこないが。
- [課長] 建設費の内訳については、設計単価ではないので、久米設計の見積を資料として提供していきたい。
- [山川] いろいろな方がPFIについて質問をされておられて、私も全くそのとおりと思っている。要するに議会と区側のコミュニケーションがない。学者がこういっているとか、法的に1社でもできるとか。前回の委員会でも言ったように、1社では競争原理が働かないから不満だと。そのなかで、審査委員会はどんどん審議が進んで、区長に報告するところまできている、と。なぜ私たちがこんなに心配しているか、公会堂については永い間議論してきた。文化の殿堂としてほんとうによいものを入札して欲しい。
- 1社でも入札できることは、例えば5社が入札して、参加者が4社下りて、1社になった。それでも入札になることは承知している。その4社はどうするのか、今後区の契約に参加できなくなるでしょう。
- 要するに議会のことを真剣に受け止めていないということに私は不満を持っている。
- [部長] 区としても良い施設をつくりたい。入札手続については、体外的にも公に約束をした手続きがあり、法的にまずい状態がなければ、手続きを進めていかざるを得ないので、ご理解をいただきたい。
- [山川] 法律がどうかという問題ではない。要するに区民の意見が無視されてもいいのか、といっている。みんながこれではいけない。競争原理が働かない。もっとたくさんの中から選択して、よりよいものを作ってもらいたい、というのがみんなの意見である。
- 今後、文化の殿堂をよくするために、用途地域を改善しようとか、いろいろな意見も出てくると思う。そのような状況のなかで、区議会がみんな1社では不満である、と言っているんです。
- [助役] 公会堂の改築については、大変長い経過があることはご存知のことと思います。このたび、実施計画においてPFIでやっていきたいということを区として決心し、事務を進めさせていただいております。いまの話を伺って、様々な疑問等があり、それに対して的確にお答えしていない部分もあると感じたところです。つきましては、まだ時間もありますので、そのような疑問に答えられますよう、入札監視委員会等もできましたので、第三者のご意見も聞きながら、その妥当性なども図りながら、皆様のご理解をいただきながら進めて参りたいと思います。ご協力お願いします。
- [山川] 協力はしているんですよ。要するに、議会とよく話し合っ、これはこうだというコミュニケーションを図っていただきたい。入札監視委員会の話もでたが、きちっと取り上げていただきたい。

[区民生活部管理課作成]

入札が1社のみであった場合の取扱いについて

【問】 一般競争入札において入札者がただひとりであった場合、その入札は有効か

【答】 一般競争入札は、広く公告をして入札希望者を募集するものであるが、それにもかかわらず、入札者が1人にすぎなかったということは、他の者は競争に参加する利益を棄権したことにより競争入札に敗れたとみるべきである。したがって、たとえ入札者が1人だけの場合でも入札に必要な競争性は失われるものではないので、その入札は、他の入札条件に欠けるところがない限り有効であるとされている。

具体的な例に徴してみても、一般に入札開始から締切りまでには、一定の時間が置かれるものであるから、その間に入札者が1人しかない場合もありうるのであり、競争入札を進行せざるをえないこととなる。開札の結果、その者が予定価格の制限内の入札をした者であるときは当然落札すべきものである。

これを、ただ1人しか入札者がなかったということで、当該競争入札は行われなかったのだと解し、他に、競争者がいないという理由でその者との随意契約に移行するといったような取扱いをすべきではない。

令第167条の2第1項6号において「競争入札に付して入札者がいないとき」は、随意契約によることができる」と規定しているのは、1人でも入札者があるときは、競争によって相手方を選定できる余地のあることを示しているともいえる。

【出典】 地方公共団体契約実務ハンドブック

地方公共団体契約実務研究会 編著：第一法規】

その他同趣旨の解説

地方公共団体の契約 綾野芳一著 ぎょうせい

体系地方自治会計辞典 井上 鼎編著 大成出版

主なPFI事業案件 入札概要

	調布小学校 [調布市]	県立近代美術館 [神奈川県]	海洋ゾーン施設 [神奈川県]	女性・消費生活会館 [大分県]	区部コースプラザ [東京都]	国分寺市文化会館 [国分寺市]	杉並公会堂 [杉並区]
募集・選定方式	総合評価一般競争入札	総合評価一般競争入札	公募型プロポーザル	総合評価一般競争入札	総合評価一般競争入札	公募型プロポーザル	総合評価一般競争入札
事業方式・事業期間	BTO・16年間	BOT・30年間	BTO・30年間	BOT・30年間	BOT/ROT・20年間	BTO・30年間	BOT・30年間
入札公告	平成12年12月25日	平成12年11月14日	平成13年5月17日	平成13年7月12日	平成13年11月8日	平成14年2月4日	平成14年4月23日
入札参加資格審査	平成13年1月25日 [12グループ参加]	平成12年12月20日 [8グループ参加]	平成13年6月29日 [1グループ参加]	平成13年9月10日 [2グループ参加]	平成14年1月25日 [1グループ参加]	平成14年4月17日 [6グループ参加]	平成14年6月14日 [3グループ参加]
入札	平成13年2月19日 1グループ辞退 [11グループ入札]	平成13年2月2日 1グループ辞退 [7グループ入札]	平成13年8月10日 [1グループ入札]	平成13年10月1日 [2グループ入札]	平成14年2月15日 [1グループ入札]	平成14年10月 2グループ辞退 [1グループ参加]	平成14年9月10日 2グループ辞退 [1グループ参加]
落札者決定	平成13年2月26日	平成13年4月3日	平成13年10月6日	平成13年11月6日	平成14年3月28日	-	-
落札者	三井物産グループ [三井物産、鹿島建設、 間組、林建設、ハリマビ ステム、セントラルスポ ーツ]	伊藤忠商事グループ [伊藤忠商事、戸田建設、 ハリマビステム、センチュ リーリーシングシステム、 ホテルオークラエンター プライズ]	オリックスグループ [オリックス、日建東北、 大成サーピスへ、大成設 備、オリックス・リアル エステート、江ノ島水族 館]	新日鉄都市開発グループ	[大林組、セノー、ゼクタ] グループ	新日本製鐵グループ	-
入札予定価格[a]	6,417,671	14,976,000	2,194,000	1,355,790	16,538,455	-	26,076,039
落札価格[b]	4,379,030	12,488,439	2,191,000	1,349,999	16,288,066	-	25,851,931 (応札価格)
[b]/[a]	68.2	83.4	99.86	99.57	98.49	-	99.14

公募型プロポーザルによる「海洋総合文化ゾーン施設」PFI事業は、「入札公告」を「公募開始」、「入札参加資格審査」を「参加資格審査」、「入札」を「提案書受付」、「落札者」を「事業予定者」と読み代えるものとする。

入札予定価格、落札価格の単位は、千円